

運動会

一生懸命な顔は美しい！
子どもたちの元気な声は、学校を明るくする！
地域を明るくする！

朝、西門に向かう道を進んでいると、芝生広場に赤や白、青い帽子がぴよこんぴよこん、動くのが見えます。「フレ～！ドンドン！フレ～！ドンドン！」子どもたちの元気な声と太鼓の音。朝自習の時間は、♪運動会の歌♪を練習する元気な歌声。授業が始まると、ダンスの曲と先生たちの声。今、学校は運動会一色です。学校とお家が近いので、うるさいなあと思ってらっしゃる方もあるかもしれませんが、あと少しです。よろしくお願いします。先日、地域の方に「運動会の練習の音、うるさいでしょう。すみません」と言うと、「そんなことありません。活気があって、とってもいいです。」とのお返事。ホッとしました。

★★体育主任の米田先生のお話★★
美咲野小の運動会ってすごい！素晴らしい！感動した！と見に来た人に言わせましょう。そのために次の三つを頑張りましょう。

- ①元気のある声、動きで表現しましょう。
- ②最後まであきらめずに一生懸命やりましょう。
- ③美咲野小の子どもたちで、作り上げる運動会にしましょう。

★★今年のスローガン★★

一人一人が最高の仲間と、
成長できる運動会を作り上げよう

上は、第1回目の全体練習で、米田先生が子どもたちに話した内容です。左は、代表委員会で話し合ってみなで決めたスローガンです。○団優勝！という目標や個人の目標も、もちろんありますが、全校でこんな目標が達成できたら、自信につながるし、「美咲野小ってすごい」「私たちがすごいでしょ！」とますます「美咲野小だぁーいすき！」になるはず。当日をお楽しみに！

それにしても、美咲野小は風が強い。まっぼり風（外輪山の切れ目から白川沿いに熊本平野へ吹き出す強風）が大津東小校区は強いと言われますが、美咲野もすごい。筑波大学から「その研究をしたいので風力計を置かせて下さい。」と、昨年から年に数度チェックに来られるくらいです。21日の全体練習も風に背中を向けないと立ってられないほどでしたが、そんな中、子どもたちもよく頑張っています。ちょっと窓を開けただけで部屋中ザラザラになりますね。



洗濯物も外に干せなくて大変なことでしょう。運動場の砂も飛び、ご迷惑をおかけします。



第2回PTA運営委員会が先日開かれました。各委員長さんや地区長さんは毎年交替されますが、美咲野小校区は人材豊富ななあといつも感心します。スポーツ委員会から出される、運動会に関する各種お知らせや、運動会準備及び当日のタイムスケジュールは、本当に緻密で頭が下がります。またボランティア委員会からは、愛校作業の反省を次の計画に生かす工夫が細かであったり、ベルマーク回収については、達成できそうな目標【あと少しで、わたがし機、ポップコーン機（わっしょい祭り用）がとれるそうですよ！】を掲げたり・・・と本当に、ありがたいことです。その他の委員会も、活動の時期は違いますが、よく工夫をされていて、美咲野小PTAの底力を実感します。美咲野小PTA活動も、その土台が、着々と築かれていますね。



保護者同士の
つながりが
広く・深く
なっているのを
感じます！

随分前の話になりますが、4月20日の授業参観(参加96%)・PTA総会(参加P数537世帯中415世帯77%)・学級懇談(参加79%)と高く感激しました。また4月の授業参観なので親子共同作業(1年アサガオ種まき・4年切り絵など)の学年もありましたが、兄弟姉妹の学級に移動する際には「見とくけん、いいですよ～」「お願いしま～す。」などのあたたかい雰囲気だったとか、PTA役員もあつという間に決まったこと知ってる！」と子どもたちが思ったり、お家で学校の話になったとき、その子のこと、その子のお父さんやお母さんのことを知っていれば、安心ですね。それが安心して暮らせる地域だと思います。(地域の方が、子どもたちのことを気にかけて下されば尚更です。)学校の行事や役員は、大変かもしれませんが、そんな時期もあつという間に過ぎていきます。美咲野小校区は、大半の方が定住される地域です。子どもたちを通して、保護者同士も、たくさん顔見知りを作っていたらうれしいです。

伝えることは難しくて
それでも分かりたいと
思ってくれる人はきっといる



～29年度 熊本県人権メッセージ作品集より～

第2条

～あいさつの習慣化～
朝昼晩
元気にあいさつ習慣に
～くまもと家庭教育10か条より～



美咲野小だあい

5月

NO.3
H30.5.22
大津町立
美咲野小学校
文責：草場ルミ子

校長室の

五月十四日(月)から運動会の練習が本格的に始まりました。どの学年もどの団も気合いが入っています。美咲野小では、6年生の学級数に合わせて団分けをするので、5年生以下は、各クラスの中で、赤団・白団・青団に分かれています。(来年度の6年生は、今のところ、4クラスなので黄団ができるかな?)というわけ、今の時期、担任や学年部の先生だけでなく、日頃あまり関わりのない先生たちと一緒に場面が増えます。「○○先生と□□先生ってどっちが強い?」と尋ねた一年生がいたそうで、職員室で大盛り上がり!「△△先生や◎◎先生もノミネートできるよね!しかも全員女性!私は十位以内にも入れんかも」と言うので、すかさず構原先生から、「そんなことありませんから、ご心配なく!」と言われてしまいました。今回、登壇した先生が誰なのか、ご家庭で盛り上がり過ぎて下さい!